

農地転用事業計画書

記入例

(転用事業者)

住 所 西磐井郡平泉町平泉字志羅山 45 番地 2
氏 名 平泉一郎
連 絡 先 (〇〇-〇〇〇〇)

1. 転用目的及び用途の詳細

アパートが手狭になったので、住宅を建築する。

2. 土地の所在、面積

長島字砂子沢〇〇番〇 234 m²

3. 当該土地を選定した理由

- ・現在、夫婦と小学生2人の4人家族で借家住まいであるが、子どもも成長し手狭になってきたため、徒歩で通学でき通勤にも便利なこの場所に新たに住宅を新築したい。なお、付近の他の土地も検討したが、所有者の了解を得られなかったり道路や下水道の環境が整っていないため、申請地が最適と判断した。
- ・現在実家で両親と同居しているが、子どもたちも成長して手狭になり駐車スペースも不足しているため、私たち夫婦と子どもの住宅を新築したい。なお、今後両親の農業を引き継ぐ予定であることや両親の介護等を考慮し、実家に隣接する父所有の農地が最適であると判断した。

4. 申請地面積の必要性・事業内容（事業規模等）

建築物：住宅〇〇.〇〇m ² 、事務所〇〇.〇〇m ² 、車庫〇〇.〇〇m ²	計〇〇.〇〇m ²
工作物：駐車場(2台)〇〇.〇〇m ² 、浄化槽〇〇.〇〇m ² 、花壇〇〇.〇〇m ²	計〇〇.〇〇m ²
その他：通路〇〇.〇〇m ² 、回転スペース〇〇.〇〇m ² 、法面〇〇.〇〇m ²	計〇〇.〇〇m ²
	合計 〇〇〇 m²

※建築物とは、住宅、車庫、物置等。工作物とは、建築物以外を設置する場合です。

その他とは、庭や転回スペース等の面積です。

5. 事業期間 平成〇〇年〇〇月 ～ 平成〇〇年〇〇月

6. 資金計画 総額 14,840,000 円 (全額自己資金 融資あり その他)

7. 被害防除計画

- ・汚水及び生活排水は、合併処理浄化槽設置（下水道接続）により処理する。
- ・雨水は地下浸透及び道路側溝へ放流する。
- ・土砂流出等の防除策として、土留め（擁壁・法面保護）を施す。

*一時転用における農地復元の方法

転用事業による工作物及び盛土等は全て除去し、転用に際して一時除去した耕土及び外部搬入の土砂を用いて転用前の農地に復元する。

8. 他法令関係（関係課等の確認状況）

- ・農振除外 除外済 H . . . 農林振興課確認済
- ・景観条例 H . . . 協議済（申請済） / *該当なし H . . . 確認済
- ・文化財調査 H . . . 協議済（転用許可後発掘調査実施 / 造成工事立会 / 調査不要）
- ・土地改良区 該当なし H . . . △△土地改良区確認済

(※該当ありのとき) 別紙「土地改良区の意見書」添付